



KANDA

HOLDINGS

第**102**期中間報告書
平成26年4月1日～平成26年9月30日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ

代表取締役社長
勝又 一俊



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループの平成27年3月期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の第2四半期決算を行いましたので、株主の皆様にご報告申し上げます。

●第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策等により、企業収益の改善や雇用に若干回復の兆しが見られるものの、消費税増税後の消費の落ち込みや原材料価格の高騰等に加え新興国経済の減速等もあり、景気の先行きについては、引き続き不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、消費税増税後の需要低迷により取扱量は減少傾向にあり、加えて、燃料価格の高止まり、ドライバー等人手不足の影響によるコスト上昇など、取巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内部門では、主力業務であります物流センター業務代行や流通加工業務に注力し、新規顧客の獲得に向け努力してまいりました。また、すべての不採算の営業所を黒字化

する業績改善運動を全社で積極的に取り組んでまいりました。

一方、平成26年4月1日に国際部門の効率化を図るため、株式会社ペガサスグローバルエクスプレスと株式会社ペガサスカーゴサービスを統合し、新生株式会社ペガサスグローバルエクスプレスとしてスタートいたしました。また、同年4月2日には、愛知県名古屋市に拠点を置き国際海上貨物の輸送業務を行っております、ニュースターライン株式会社とその子会社のペルトランス株式会社を子会社化いたしました。これにより、主力の国際宅配便業務のみならずグループ全体の国際物流を全方位で担える機能を整えることができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、平成25年8月に業務を開始した久喜物流センターおよび同時期に順次稼働した太陽光発電事業に加え、平成

26年4月に子会社化しましたニュースターライン株式会社とベルトランス株式会社の業績がフルに寄与したこと等により、連結売上高は、171億34百万円（前年同四半期比8.3%増）となり、連結営業利益は、5億11百万円（前年同四半期比8.8%増）、連結経常利益は、4億84百万円（前年同四半期比5.0%増）、連結当期純利益は、2億47百万円（前年同四半期比16.7%増）と増収増益になりました。

●中間配当について

中間配当につきましては、先にご案内のとおり、1株あたり6円とさせていただきます。

●当期の見通しについて

平成27年3月期決算まで第3四半期以降の景気動向は、引き続き不透明な状況が続いていくものと予想さ

れますが、当社グループは経営戦略に基づき、積極的に新規業務を獲得し、収益業容の拡大を図ってまいります。具体的には、引き続き「業績改善運動」に取り組むとともに、国際物流事業では、インドネシアのジャカルタにある駐在員事務所の現地法人化を進めながら、日本、中国（上海）、タイ（バンコク）、インドネシア（ジャカルタ）の4極を結ぶサービス体制の更なる充実を図ってまいります。

通期の業績につきましては、連結売上高345億円（前期比5.8%増）、連結営業利益は13億50百万円（前期比45.4%増）、連結経常利益は13億円（前期比47.5%増）、連結当期純利益は6億50百万円（前期比42.5%増）を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

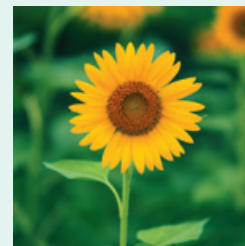
Topics

特例子会社設立

カンダ ハーティサービス

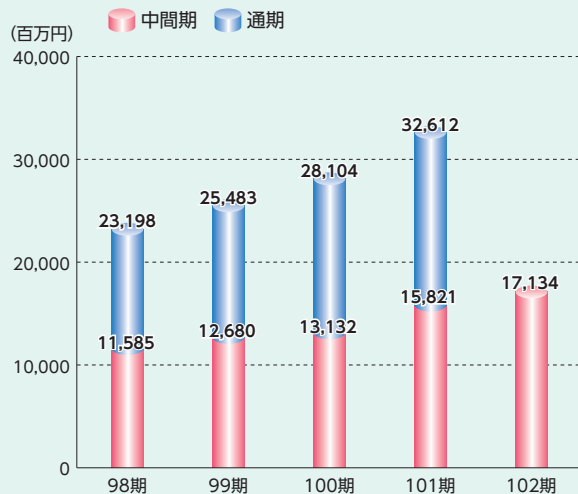
カンダグループでは、企業の社会的責任の一貫として、障害を持つ方々に雇用機会の場を提供するとともに、その能力を十分に発揮していただきながら、安心して就労できる職場環境を確保していくことを目的として、「カンダハーティサービス株式会社」を設立しました。同社は、今年10月1日、グループ内の施設清掃業務を請負いスタートを切りました。今後は雇用者数を増やししながら、グループ内に留まらない業務の拡張を目指してまいります。

※カンダハーティサービス株式会社は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく特例子会社の認定を申請する予定です。

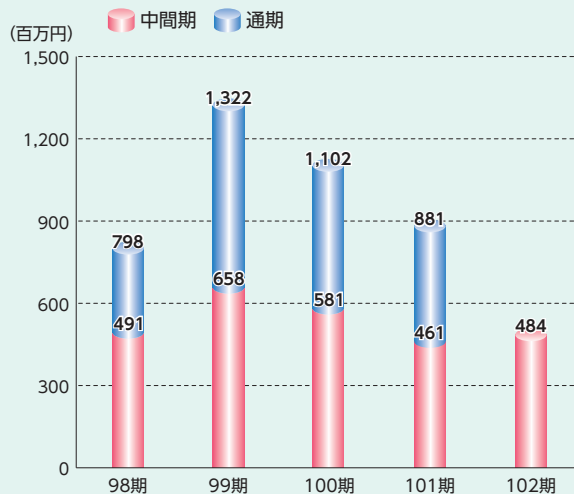


財務ハイライト

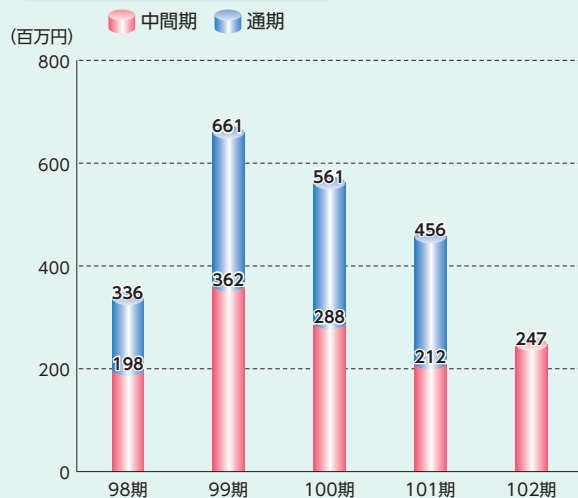
連結売上高



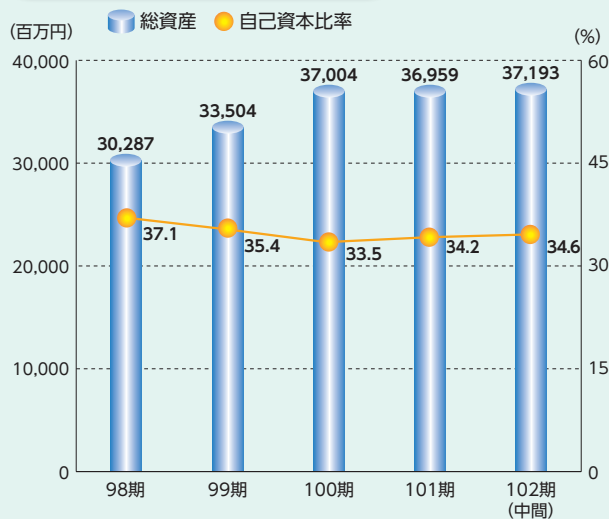
連結経常利益



連結中間(当期)純利益



連結総資産/自己資本比率



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前 期 平成26年3月31日現在	当第2四半期 平成26年9月30日現在		前 期 平成26年3月31日現在	当第2四半期 平成26年9月30日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	9,092	9,323	流動負債	15,342	15,659
現金及び預金	1,568	1,782	支払手形及び 営業未払金	2,488	2,276
受託現金	2,895	3,060	短期借入金	8,049	8,308
受取手形及び営業未収金	3,989	3,811	未払法人税等	187	213
商品	169	148	預り金	2,981	3,115
貯蔵品	22	18	賞与引当金	195	228
その他	455	507	その他	1,439	1,517
貸倒引当金	△7	△5	固定負債	8,850	8,526
固定資産	27,866	27,870	長期借入金	6,269	6,101
有形固定資産	25,588	25,340	役員退職慰労引当金	281	294
建物及び構築物(純額)	8,795	8,547	退職給付に係る負債	815	726
土地	14,560	14,558	資産除去債務	26	26
その他(純額)	2,232	2,234	その他	1,458	1,378
無形固定資産	648	810	負債合計	24,192	24,186
投資その他の資産	1,629	1,718	純資産の部		
資産合計	36,959	37,193	株主資本	12,502	12,711
			その他の包括利益累計額	135	159
			少数株主持分	128	136
			純資産合計	12,766	13,007
			負債純資産合計	36,959	37,193



中間連結損益計算書

(単位：百万円)

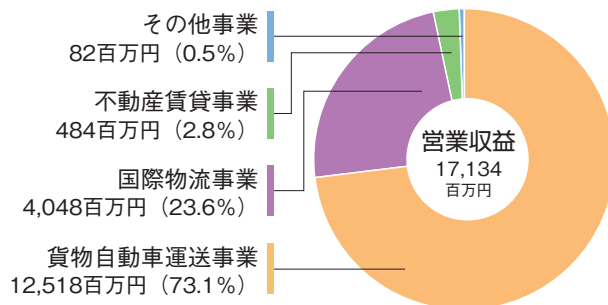
	前第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	当第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
営業収益	15,821	17,134
営業原価	14,510	15,737
営業総利益	1,311	1,396
販売費及び一般管理費	841	885
営業利益	469	511
営業外収益	66	62
営業外費用	74	89
経常利益	461	484
特別利益	9	10
特別損失	0	3
税金等調整前四半期純利益	469	491
法人税等	251	233
少数株主損益調整前四半期純利益	218	258
少数株主利益	6	11
四半期純利益	212	247

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	当第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,000	1,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 630	△ 796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 405	△ 149
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5,260	6,845
現金及び現金同等物の増減額	△ 39	214
現金及び現金同等物の期首残高	1,794	1,568
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,780	1,782

セグメント情報



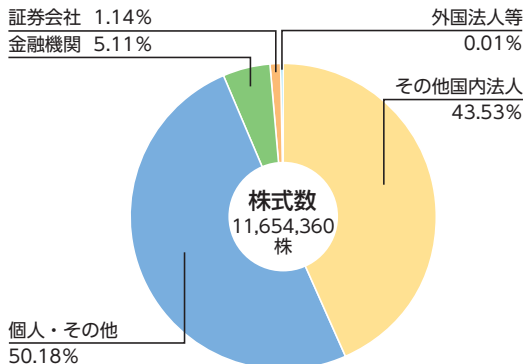
株式の状況

(平成26年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 38,000,000株
- 発行済株式の総数 11,654,360株
- 株主数 1,416名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社原島不動産	2,932	27.24
カンダ従業員持株会	490	4.55
有限会社司光	470	4.36
カンダ共栄会	426	3.95
株式会社三井住友銀行	409	3.80
原島 藤壽	349	3.24
株式会社原島本店	348	3.23
原島 望泰	322	2.99
原島 康子	285	2.64
高橋 彰子	223	2.07

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式891千株があります。
2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。



会社概要

(平成26年9月30日現在)

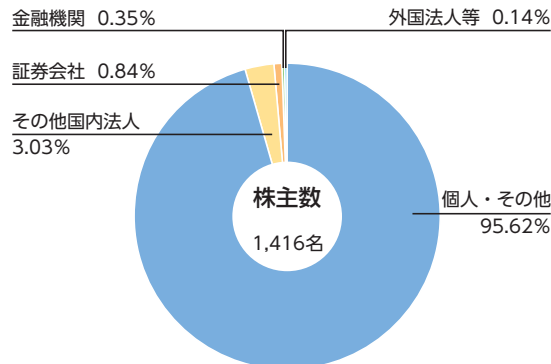
会社概要

商号 カンダホールディングス株式会社
 本店所在地 東京都千代田区東神田三丁目1番13号
 本社事務所 東京都北区浮間四丁目22番1号
 創業 昭和18年11月
 資本金 17億7,278万4,000円
 従業員 連結 1,825名

役員

代表取締役社長	勝 又 一 俊
専務取締役	原 島 藤 壽
常務取締役	吉 田 稔
常務取締役	佐 藤 広 明
常務取締役	山 崎 唯
取締役相談役	原 島 望 泰
取締役	加 藤 俊 彦
常勤監査役	菅 原 洋 利
監査役	樽 林 文 彦
監査役	真 下 芳 隆

(注) 1. 取締役加藤俊彦氏は、社外取締役であります。
2. 監査役樽林文彦氏および監査役真下芳隆氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および営業所 フナネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウジではお取り扱いできませんので ご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<http://www.kanda-web.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について

租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、確定申告の添付書類としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っております。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社等の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社等へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に
対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上1,000株未満
500円のクオカード 1枚
- ・保有株式1,000株以上3,000株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式3,000株以上5,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式5,000株以上
1,000円の図書カード 3枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送



21世紀の総合物流商社

カンダホールディングス

東京都北区浮間四丁目22番1号 TEL 03-6327-1811

